

課題NO.2

先進的園芸経営体の 生産技術向上による経営安定

活動期間：令和2年度から令和3年度まで

対象者：株式会社イグナルファーム大郷（代表取締役，職員4名）

チーム員：中村・小野寺・堀越



株式会社イグナルファーム大郷 概要（R3.4現在）

沿革：(株)イグナルファーム（東松島市）の100%出資により平成29年10月大郷町内に設立

役員：代表取締役 阿部 聡（ほか3名） 従業員：正社員4名，パート14名

事業内容：ミニトマト（栽培面積1ha）の生産販売

生産の特徴：養液栽培（ヤシ殻培地），スマート選果機，生産管理システム 等

1 課題の背景・ねらい

▶ 背景

- ・令和元年東日本台風被災（令和元年10月）
- ・令和2年4月から栽培再開するも、長期間休業したことにより収益、職員数が減少
- ・早期の経営回復に向けて、安定生産や生産効率化などの支援が必要

▶ ねらい

- ①環境制御技術等の習得，活用により，収量向上，安定生産が図られる。
- ②作業内容，作業分担の見直し等による作業の改善（作業効率化）が必要

▶ 定量的数値目標

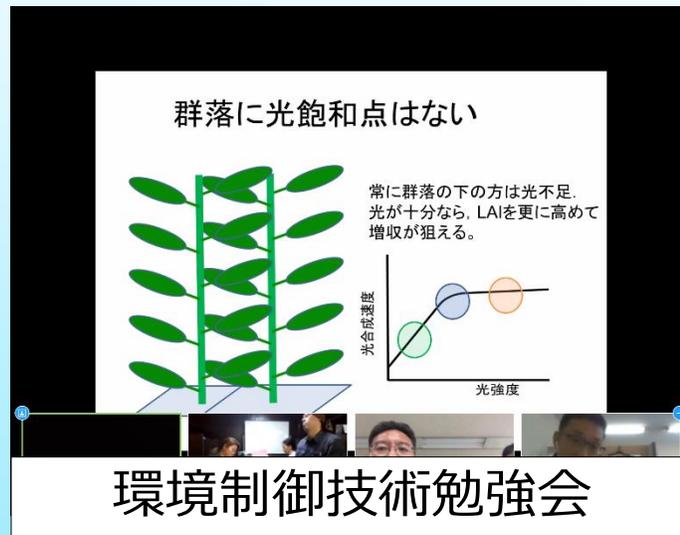
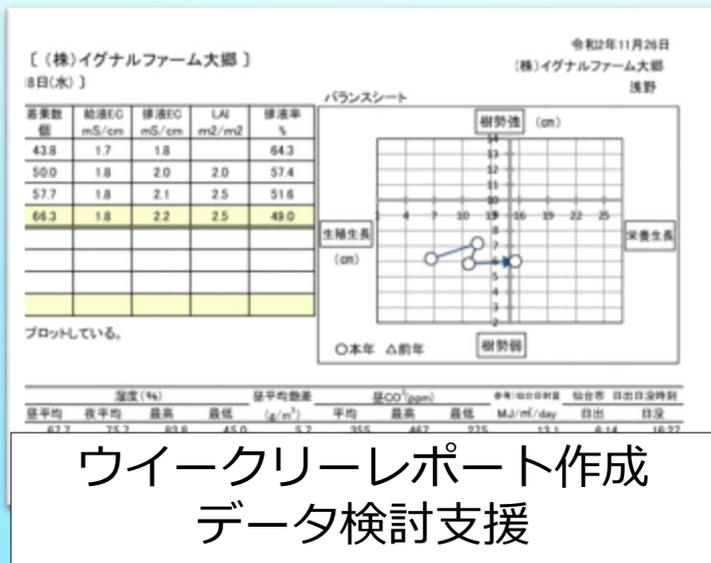
- ・ミニトマト出荷量

5.9t/10a（令和元年）→17t(令和2年度)→19t（令和3年度）

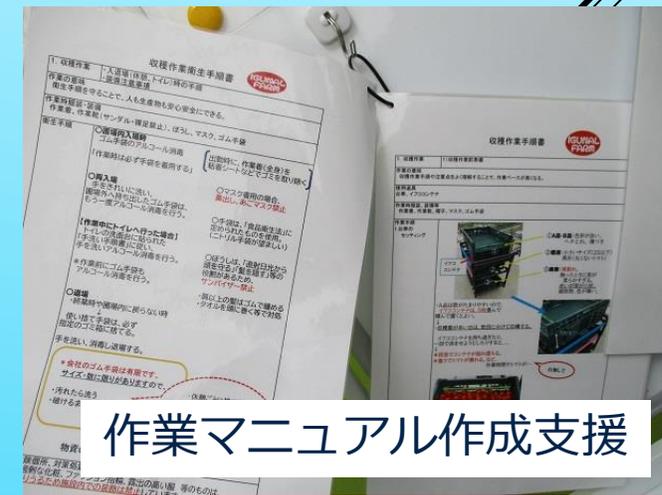


2 活動内容 (前年度)

1) 環境制御技術の習得支援



2) 作業工程の確認, 見直し支援



前年度の活動成果

- 1) 環境制御技術の基本的な知識を習得
- 2) 社員の意識が改善し、社内の情報交換・情報共有化体制が構築された

ミニトマト出荷量 R2年度目標：17t/10a 実績：9.2t/10a

令和3年度の課題

- ・ 生育調査データの栽培管理への活用
- ・ 栽培管理技術の向上（病害虫の発生，高温による生育不良）
- ・ 労働力不足，作業精度の差による作業の遅れ改善 など



- 栽培管理技術等向上支援
- 作業管理体制の整備支援

2 活動内容 (今年度)

■ 栽培管理技術等向上支援



高温対策検討支援 (4月)
栽培振返検討支援 (8月)

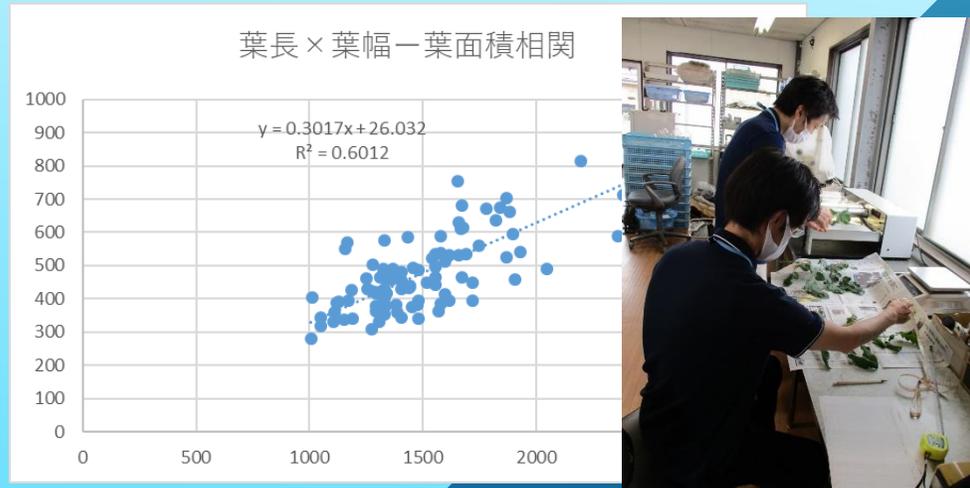
| 月 | 旬 | アザミウマ類 | コナジラミ類 | 斑点病・疫病 | 葉かび病 | アノフムンダ |
|----|-----|--------|--------|---------------------|------|--------|
| 6月 | 中旬 | | | | | |
| | 下旬 | | | アフェットフロアブル 7 | 治 | 3 |
| 7月 | 月上旬 | | | | | |
| | 中旬 | | | ホライズンドライフロアブル 27,11 | 治 | 3 |
| 8月 | 下旬 | | | | | |
| | 月上旬 | | | ベルクートフロアブル M07 | 治 | 2 |
| 8月 | 中旬 | | | | | |



防除暦策定支援 (5月)



他法人との情報交換 (5月)



ウィークリーレポート活用支援
(LAI算出支援, レポート結果への助言等)

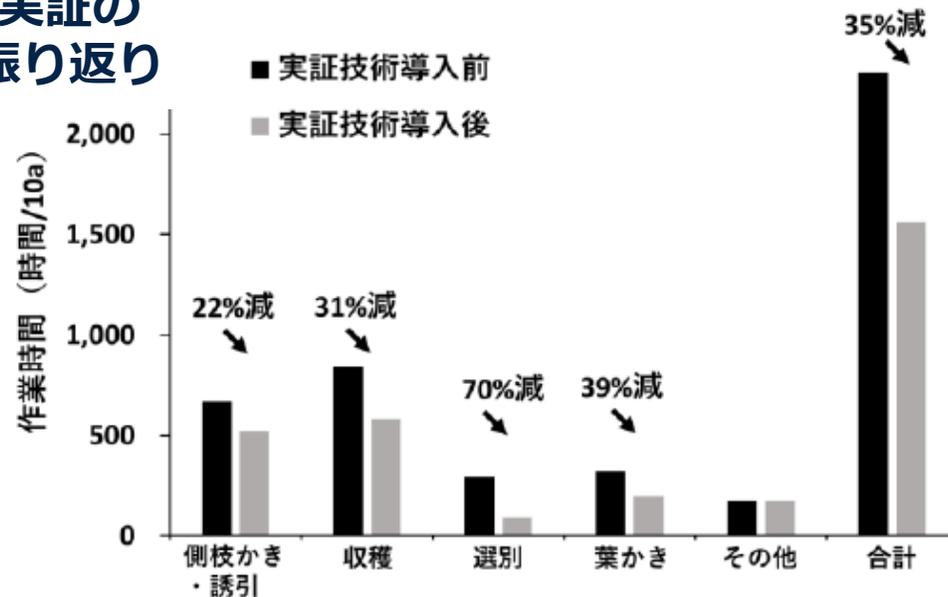
2 活動内容 (今年度)

■ 作業管理体制の整備支援



経営コンサル会議 (web) への参画
(生産計画, 労働力の状況等)

スマート農業実証の 実績の共有と振り返り



マニュアル活用等支援



| | 葉かき | 枝かき |
|--|-------|--------|
| | 144.4 | 152.3 |
| | 169.5 | 157.4 |
| | 143.6 | 140.85 |
| | 116.5 | 116.15 |
| | 127.3 | 147.2 |

表は時間当たり
作業距離
(m/h)

作業効率目標設定支援

3 これまでの活動成果

■ 栽培管理技術等向上支援

水の蒸発による
気化熱利用



高温対策実施
(ダクト内散水+送風)



ウィークリーレポートの活用促進

■ 作業管理体制の整備支援

イグナルファーム大郷
★★★★★ (231/232 の評価)
ミニトマトの農作業
08:00~17:00 大郷町 自車から
直線距離 30km
日給 6,375円 + 交通費 時給:850円

初心者大歓迎 主婦(夫)歓迎 学生歓迎 経験者優遇 雨天仕事あり 屋内

予約済 予約済 予約済

1日農業バイト
「daywork」
アプリ画面

労働力の確保

| | |
|---------|----------|
| 平均 | 89.8m/1h |
| 目標値 | 125 |
| 達成率 (%) | 72% |

葉かきの
作業効率

| 年代別目標達成率 | | |
|----------|------|------|
| 20~30代 | 109m | 87% |
| 40代 | 149m | 119% |
| 50~ | | |

作業効率の目標設定

■ その他



選果スペースへの
冷房設置



空調服導入

4 今後の対応

■ 栽培管理技術等向上支援

- ▶ ウィークリーレポートを基にした栽培管理の検討支援，環境制御技術のさらなる活用促進。
- ▶ 栽培管理振り返り検討会開催，次作に向けた対策検討会の開催支援

■ 作業管理体制の整備支援

- ▶ 作業進捗の確認，作業効率改善に向けた課題整理，対策（見直し）についての意見交換
- ▶ 作業振り返り検討会の開催支援